



今月の表紙

金山小学校 田植え
学校田運営委員の皆さん、先生方で(P11)



第20回

通常総代会開催

10議案を原案通り承認・決定

いみず野農業協同組合の第20回通常総代会が、令和2年5月23日(土)午後2時よりいみず野農協本店3階大ホールにおいて本人出席の総代23名、書面議決による出席467名の合計490名の出席により開催された。

組合長挨拶



▲水元組合長

開会に際し、水元組合長が総代各位に多忙の中の出席に礼を述べ、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、出来るだけ書面

議決書による議決を願ったことについて理解を求めた。

決算は皆様のご協力により引き続き県下トップクラスの成績を確保できたと報告、今後とも地域とのつながりを重視し皆様に信頼され必要とされるJAを目指していくと決意を述べた。

農業をめぐる情勢は依然厳しいが、これまでの取組の検証を行い「需要に応じた米生産」「水田フル活用」に向けて、農業者の立場から農業関係機関と協調した運動を繰り広げて行くとした。

昨年は梅雨明け以降の猛暑の影響により未熟米の発生が懸念されたが、1等米比率が96.6%と県下トップクラスの高品質ないみず野米を生産することができたと報告した。

通常総代会付議議案

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 第20年度 事業報告及び剰余金処分案承認の件 |
| 報告事項1 | 第20年度 貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の件 |
| 第2号議案 | 第20年度 部門別損益計算書の件 |
| 第3号議案 | 第21年度 事業計画設定の件 |
| 第4号議案 | 第21年度における固定資産取得処分に關する件 |
| 第5号議案 | 定款及び定款附属書 総代選挙規程の一部変更の件 |
| 第6号議案 | 規約一部変更の件 |
| 第7号議案 | 農地利用集積円滑化事業規程の廃止の件 |
| 第8号議案 | 信用事業規程一部変更の件 |
| 第9号議案 | 第21年度における理事の報酬に關する件 |
| 第10号議案 | 第21年度における監事の報酬に關する件 |
| 特別決議 | 退任理事に対する退職慰労金支給の件 |
| 特別決議 | JAグループ自己改革及び経営基盤強化の実践に關する特別決議 |

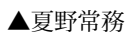
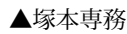
終わりに今後とも組合員・利用者のサービス向上に努めるとし、慎重審議を願い挨拶とした。

夏野元志射水市長、山田俊男
参議院議員、黒川勝博農林中央
金庫富山支店長、相田大介農協
観光富山支店長からの祝電を披
露して議事に入った。

澁谷副組合長が議長選任を諮り、大島地区の総代、横山 實氏を選出した。



横山議長の進行により、第20年度の事業報告・剰余金処分案及び財務諸表等や第21年度の事業計画、定款一部変更の件、信用事業規程一部変更の件等の10議案を塚本専務等が説明し、慎重審議の上承認・決定された。



特別決議としてJAGグループ自己改革及び経営基盤強化の実践に関する特別決議を、夏野常務が力強く決意表明し、満場一致の拍手により採択された。

▲田邊代表監事

田邊代表監事より、令和元年度より一定規模以上の農協は全国農協中央会全国監査機構による監査から会計監査人による監査に移行が義務化され、当農協では「みのり監査法人」による監査を受けたことが報告された。

「みのり監査法人」による監査報告では、計算書類等について監査が実施されたこと、経営者及び会計監査人の役割と責任が重要であること、そして、監査意見として、計算書類等及び剰余金処分案は何れも適正であるとの無限定適正意見の内容での報告を受けたと説明がされた。

さらに、当農協の監事による監査報告では、監査の方法及びその内容について説明し、事業報告、理事の職務執行状況、内部統制等について何れも適正であり、計算書類等に関する「みのり監査法人」の監査は相当と認めるとの報告が行われた。

役
員
名
簿

第20年度 業務のご報告

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

「令和」時代の幕開けとなった昨年は、全国的に自然災害が多く発生した年でありましたが、管内においては大きな被害はなく水稻の1等米比率が県平均を大きく上回る97.2%となり高い品質を維持できました。これもひとえに生産者のみなさまの常日頃のご尽力の賜と感謝申し上げます。

また、物流センターを拠点とした生産トータルコストの低減や、担い手経営体への出向く体制（TAC）強化にも力を入れ、次年度への足掛かりとして成果を見たところです。

このような状況にあって、令和元年度も役職員一丸となって事業運営に取り組んでまいりましたが、主要事業において信用事業は計画を達成、共済・購買・販売事業は計画未達という結果になりました。経常利益につきましては、計画を上回ることができました。

なお、金融機関の財務の健全性を示す自己資本比率は、15.46%（新自己資本比率算定方式）となり、当JAの財務状況は健全であることを示しています。

(2) 組合員の数及びその増減

（単位：人）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	5,336	110	163	5,283
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	49	3	—	52
	そ の 他 の 法 人	3	—	1	2
	計	5,388	113	164	5,337
准組合員	個 人	8,419	189	197	8,411
	そ の 他 の 団 体	114	1	3	112
	計	8,533	190	200	8,523
合 計		13,921	303	364	13,860

(3) 出資口数の数及びその増減

（単位：口）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	1,228,242	33,509	35,182	1,226,569
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	4,187	230	—	4,417
	そ の 他 の 法 人	70	—	50	20
	計	1,232,499	33,739	35,232	1,231,006
准組合員	個 人	471,372	34,896	14,771	491,497
	そ の 他 の 団 体	4,283	10	120	4,173
	計	475,655	34,906	14,891	495,670
処 分 未 済 持 分		10,241	9,421	10,241	9,421
合 計		1,718,395	78,066	60,364	1,736,097
摘要：(1) 出資一口金額 1,000 円 (2) 当期末払込済出資総額 1,736,097,000 円					

(4) 職員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
一 般 職 員	144	9	13	140
営 農 指 導 員	18	2	－	20
生 活 指 導 員	3	－	1	2
工 場 関 係 職 員	10	－	－	10
計	175	11	14	172
常 備 人	61	13	5	69
パ ー ト	17	－	－	17
計	78	13	5	86
合 計	253	24	19	258

(5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

区 分		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
財 務	事 業 利 益	282,259	284,527	244,777	219,239
	経 常 利 益	336,311	332,248	306,330	346,489
	当 期 剰 余 金	232,285	239,242	214,625	311,039
	総 資 産	137,747,824	143,534,896	147,681,724	149,997,085
	純 資 産	8,595,361	8,868,699	9,085,253	9,411,362
信 用	貯 金	126,881,322	132,503,477	136,580,923	138,785,799
	預 金	93,429,488	99,352,653	103,752,452	102,473,475
	貸 出 金	27,557,161	27,325,456	27,401,396	28,343,148
	有 価 証 券	3,835,111	3,826,506	3,418,695	4,066,444
	国 債	2,135,288	2,126,630	1,718,766	3,366,482
	そ の 他	1,699,823	1,699,876	1,699,928	699,961
共 済	長期共済保有高	316,939,623	307,685,846	297,743,836	286,843,024
	短期共済新契約掛金	501,238	512,257	496,897	496,756
購 買	購 買 品 供 給 高	3,498,954	3,381,649	3,323,363	3,180,690
販 売	販 売 品 取 扱 高	2,934,130	2,911,769	2,819,199	2,711,299
保 管	保 管 事 業 収 益	45,364	44,156	39,913	41,193
利 用	利 用 事 業 収 益	533,928	532,524	518,442	515,581
指 導	収 支 差 額	△ 32,401	△ 24,464	△ 31,704	△ 34,515

(6) 貸借対照表

令和2年2月29日現在

資 産 の 部

科 目	金 額
(資産の部)	
1. 信用事業資産	135,938,040
(1) 現金	479,487
(2) 預金	102,473,475
系統預金	102,473,387
系統外預金	87
(3) 有価証券	4,066,444
国債	3,366,482
地方債	699,961
(4) 貸出金	28,343,148
(5) その他の信用事業資産	657,133
未収収益	628,433
その他の資産	28,700
(6) 貸倒引当金	△ 81,649
2. 共済事業資産	2,900
(1) その他の共済事業資産	2,900
3. 経済事業資産	1,601,891
(1) 受取手形	2,750
(2) 経済事業未収金	252,838
(3) 経済受託債権	980,970
(4) 棚卸資産	360,244
購買品	359,476
その他の棚卸資産	767
(5) その他の経済事業資産	7,157
(6) 貸倒引当金	△ 2,068
4. 雑資産	249,584
(1) 雑資産	249,585
(2) 貸倒引当金	△ 1
5. 固定資産	4,135,527
(1) 有形固定資産	4,119,044
建物	5,075,077
機械装置	2,360,031
土地	1,416,373
その他の有形固定資産	1,073,625
減価償却累計額	△ 5,806,064
(2) 無形固定資産	16,483
6. 外部出資	7,948,752
(1) 外部出資	7,948,752
系統出資	7,807,168
系統外出資	141,584
7. 繰延税金資産	120,388
資産の部合計	149,997,085

負債及び純資産の部

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金 額
(負債の部)	
1. 信用事業負債	139,199,384
(1) 貯金	138,785,799
(2) その他の信用事業負債	413,584
未払費用	117,538
その他の負債	296,046
2. 共済事業負債	539,758
(1) 共済資金	336,060
(2) 未経過共済付加収入	191,731
(3) その他の共済事業負債	11,966
3. 経済事業負債	173,858
(1) 経済事業未払金	97,411
(2) 経済受託債務	76,401
(3) その他の経済事業負債	45
4. 雑負債	190,163
(1) 未払法人税等	12,615
(2) その他の負債	177,548
5. 諸引当金	482,558
(1) 賞与引当金	55,632
(2) 退職給付引当金	393,015
(3) 役員退職慰労引当金	33,910
負債の部合計	140,585,723
(純資産の部)	
1. 組合員資本	9,360,856
(1) 出資金	1,736,097
(2) 資本準備金	40,499
(3) 利益剰余金	7,593,681
利益準備金	2,034,350
その他利益剰余金	5,559,331
リスク管理積立金	1,761,638
情報システム機能強化等積立金	265,543
税効果調整積立金	139,642
農林年金対策積立金	245,460
特別積立金	2,699,796
当期末処分剰余金	447,251
(うち当期剰余金)	(311,039)
(4) 処分未済持分	△ 9,421
2. 評価・換算差額等	50,505
(1) その他有価証券評価差額金	50,505
純資産の部合計	9,411,362
負債及び純資産の部合計	149,997,085

(7) 損益計算書

〔平成31年3月1日から
令和2年2月29日まで〕

(単位:千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金	額
1. 事業総利益		2,372,954
事業収益		5,564,223
事業費用		3,191,269
信用事業収益	1,044,316	
信用事業費用	180,457	
信用事業総利益		863,858
共済事業収益	549,459	
共済事業費用	20,399	
共済事業総利益		529,059
購買事業収益	3,354,629	
購買事業費用	2,784,386	
購買事業総利益		570,242
販売事業収益	186,988	
販売事業費用	36,271	
販売事業総利益		150,716
保管事業収益	41,193	
保管事業費用	530	
保管事業総利益		40,662
利用事業収益	515,581	
利用事業費用	278,285	
利用事業総利益		237,295
その他事業収益	15,968	
その他事業費用	334	
その他事業総利益		15,633
指導事業収入	31,741	
指導事業支出	66,257	
指導事業収支差額		△ 34,515
2. 事業管理費		2,153,715
人件費	1,362,092	
業務費	197,401	
諸税負担金	61,626	
施設費	513,591	
その他事業管理費	19,003	
事業総利益		219,239
3. 事業外収益		139,447
4. 事業外費用		12,197
経常利益		346,489
5. 特別利益		23,226
6. 特別損失		17,107
税引前当期利益		352,609
法人税・住民税及び事業税	33,366	
法人税等調整額	8,203	
法人税等合計		41,569
当期剰余金		311,039
当期首繰越剰余金		113,681
会計方針の変更による累積的影響額		△ 7,774
遡及処理後当期首繰越剰余金		105,907
情報システム機能強化等積立金取崩額		25,064
税効果調整積立金取崩額		5,240
当期末処分剰余金		447,251

(8) 剰 余 金 処 分 内 訳 (第 20 年度)

(単位：円)

1. 当 期 未 処 分 剰 余 金		447,251,564
2. 任 意 積 立 金 取 崩 額		245,460,000
農 林 年 金 対 策 積 立 金	245,460,000	
3. 剰 余 金 処 分 額		581,932,198
(1) 利 益 準 備 金	70,000,000	
(2) 任 意 積 立 金	480,000,000	
(リ ス ク 管 理 積 立 金)	(450,000,000)	
(情 報 シ ス テ ム 機 能 強 化 等 積 立 金)	(30,000,000)	
(3) 出 資 配 当 金	17,140,101	
(4) 事 業 分 量 配 当	14,792,097	
4. 次 期 繰 越 剰 余 金		110,779,366

- (注) 1. 出資配当は年 1.0%の割合である。
ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。
2. 事業の利用分量に対する配当の基準は次のとおりである。
当年産米（主食用）出荷数量に対し、1 俵（60kg）あたり 130 円（消費税は含まない）の割合とする。
3. 次期繰越剰余金には営農指導、教育・生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額 20,000,000 円が含まれている。

J A い み ず 野 は 第 18 年 度 (平 成 29 年 度) 決 算 よ り 事 業 利 用 分 量 配 当 制 度 を 導 入 し ま し た 。

事業利用分量配当とは、組合員の事業利用によって生み出された剰余金を、その利用分量に応じて組合員に還元（配当）する制度です。



事業利用分量配当制度の概要

対 象 と な る 方	出資組合員 ※正・准組合員を問わず、年度末（令和 2 年 2 月 29 日）時点で組合員の方が対象となります。 (出資名義人本人)
-------------	---

※今回は上記（注）2 の下線部が対象となります。

第21年度 事業計画の基本方針

農業をめぐる情勢は、昨年9月、日米貿易交渉において農産物の関税に関する TPP の範囲内で合意され、特にコメについては米国への関税割当額の設置が見送られました。ただ、今後も農産物の輸入動向や国内の需給・価格への影響等を注視していく必要があり、国内生産を大前提とした食料自給率の向上を図る対策が重要となっています。

J Aをめぐる情勢は、正組合員の減少と准組合員の増加により組織基盤が変化しています。正組合員の円滑な世代交代に向けた取り組みや、准組合員の「食」や「農」への理解を深める活動を中心に展開してまいります。

こうした環境のなか、中期3カ年計画の実践2年目にあたる本年も「農業者の所得増大」「地域の活性化」へのさらなる挑戦を目指し、担い手経営体への出向く体制（TAC）を一層充実していきます。担い手の要望を的確にとらえ、低コスト農業への転換や食の安全・安心に向けた取り組みを強化するため、多様なニーズに対応した総合的事業提案を行っていきます。

本年度は、信用事業の大幅な収益減少が見込まれ厳しい経営環境が想定されます。組織においては各事業の合理化・効率化に取り組むとともに、業務執行体制の強化や内部管理態勢の高度化を目指すことが重要であると考えています。

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としてさらなる自己改革に取り組み、地域の農業とくらしになくてはならない存在として、「持続可能な開発目標（SDGs エスディージーズ）」の趣旨に賛同し、組合員の皆さまと一体となって着実に歩みを進めてまいります。

1. 「農業所得の増大」「地域の活性化」へのさらなる挑戦 ー活力ある営農と地域社会づくりを目指しますー

- (1) 担い手経営体への総合事業提案
- (2) マーケットインに基づく生産・販売事業の推進
- (3) 生産トータルコストの低減

2. 豊かで明るいくらしの実現 ー地域に愛され必要とされる存在にー

- (1) 総合事業を通じた豊かで暮らしやすい地域社会の実現
- (2) 福祉・健康・食育活動の充実と女性部活動の活性化
- (3) 正・准組合員のメンバーシップの強化

3. 自己改革を支える組織・事業・経営の再構築 ー持続可能な組織として経営基盤の強化を図りますー

- (1) 持続可能な経営基盤の確立・強化
- (2) 自己改革を支える事業展開
- (3) 活力ある職場づくりと人材育成

任せて!今年の学校田の 田植えは我々の手で!!

わたしたちに任せて! /



5月14日(木)、金山小学校学校田の田植えが行われました。例年ならば、4・5・6年生が歓声を上げながら田植えをする様子が見られるところでしたが、今年は新型コロナウイルスの影響により、昔の子供たち(学校田運営委員の皆さん)と小学校教員の方々と総勢30名で、「新大正もち」の苗を全て手植えしました。若い先生方は、「2人で息を合わせて転がしながら進むのは、とても大変!」と昔ながらの「ころがし」で水田に目印を付ける作業も体験されました。

その苦労の甲斐があって、とても綺麗な格子の印に丁寧に皆さんが苗を植えられたので、和気あいあいとした雰囲気の中、1時間余りで今年の田植えを終えることができました。

秋には、子供たちによる稲刈りが行われる予定で、収穫したもち米は給食の献立に使われたり、感謝の集いで餅つきをしたりして食べられます。干した藁もしめ飾りづくりの体験に使われます。また、姉妹交流をしている猿樂小学校(東京都渋谷区)にも、もち米と藁を送って様々な活動に役立ててもらっています。

学校田のもち米がたくさん収穫できるように、肥培管理等の作業を運営委員会が協力して行っています。

これからの稲の成長を子供たちも楽しみにしています。

先生がんばって~♪



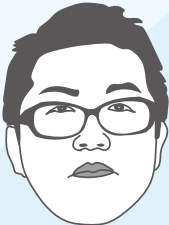
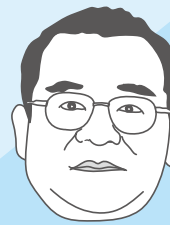
1つ1つ丁寧に植えていきます



昔ながらの田植え風景です

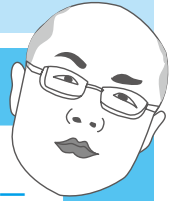


先生方も、貴重な体験ができました

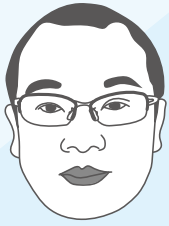
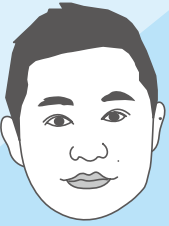
小杉支店TAC	太閤山支店TAC	三島野支店TAC	南郷支店TAC
			
宮腰 昇	北林 大佑	安吉 弘宣	炭谷 一三
小杉支店 ☎ 55-2525	太閤山支店 ☎ 56-3011	三島野支店 ☎ 52-0262	南郷物流C ☎ 54-1014
組合員の皆様の農業 支援の力になれるよう に頑張ります。	生産者の皆様に、信 頼される営農指導員を 目指します。	営農組合の方々や、個 人農家の皆様に頼られる 営農指導員(TAC)にな れるように頑張ります。	皆様のご意見ご要望 をお聞かせ下さい。

Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!! TAC担当者紹介

TAC担当
担い手支援課 課長 竹内 信一



TACは「Team for Agricultural Coordination」の頭文字からとったもので「タック」と読みます。
全国のJAでおよそ1,800名のTACが約7.7万人の農業経営者を日々訪問しています。
JAいみず野ではTAC担当者を8人に増員し、営農組合などの担い手98経営体を対象に恒常的に出向く活動を通して「農
業所得の増大」や「地域の活性化」を目指しています。あらゆるご相談ご要望に対して情報提供や課題解決に向けた取組み
でお応えしてまいりますので気軽にお声掛け下さい。

大島支店TAC	新湊南支店TAC	片口支店TAC	東部支店TAC
			
野岸 秀旭	菊本 壮宏	大坪 力	堀川 秀幸
営農指導課 ☎ 52-6805	新湊南支店 ☎ 82-8560	東部物流C ☎ 59-2561	東部支店 ☎ 59-2341
組合員の皆様に頼ら れる存在になりたいと 思います。	組合員の皆様に信 頼される営農指導員 (TAC)になれるよう一 所懸命がんばります。	皆様のご意見ご要望 にお応えしつつ、時代 のニーズに合う最新の 農業を提案します。	できるだけ早くこの 地域に慣れ、農業の知識 経験を増やし頼られよ うな存在を目指します。

支店配置表

支店名	地 区	営農指導員	TAC	園芸指導
小 杉	小 杉	宮腰 昇	宮腰 昇	岡本昭宏
	戸 破			
	大 江			
太閤山	金 山	北林大祐 (中村昭信)	北林大祐	中村昭信
	黒 河			
	池 多			
三島野	橋下条	安吉弘宣 (竹腰桂二)	安吉弘宣	竹腰桂二
	二 口			
	水戸田			
南 郷	浅 井	炭谷一三	炭谷一三	
	櫛 田			
大 島	大 島	野岸秀旭	野岸秀旭	

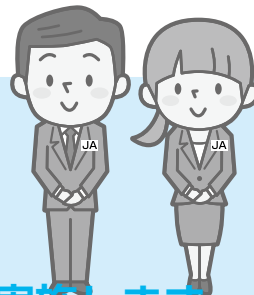
支店名	地 区	営農指導員	T A C	園芸指導
新 湊	新 湊	菊本壮宏 (野崎真也)		岡本昭宏
新湊南	塚 原 作 道		菊本壮宏	
片 口	片 口	大坪 力	大坪 力	
堀 岡	堀 岡			
東 部	海老江	堀川秀幸 (水口 天)	堀川秀幸	
	七 美			
	本 江			
	下 村			

営農部 ☎ 0766-53-5166

※営農相談窓口 (各課共通の電話番号となります)

【営農指導課・担い手支援課・園芸特産課】

いつもJA共済をご利用いただき ありがとうございます



6月よりJAいみず野はサンキュー(3Q)訪問を実施します。
ライフアドバイザー(共済担当者)がご連絡ご案内いたします。

- Q1** 皆さまにおかわりがないかのご確認
(共済金の請求忘れはございませんか? コロナ関連の質問を承ります。)
- Q2** ご契約いただいている保障内容のご確認
- Q3** ご家族の皆さまの保障点検



予定利率変動型年金共済

ライフロード

先の見えない時代だからこそ今から始める未来の備え



平成31年4月よりJAの年金共済の年金支払
開始年齢・加入年齢が拡充されました。

年金共済の主な仕組み改訂内容

1	年金の支払開始年齢・ 共済掛金払込終了 年齢の拡充	これまで 50歳~70歳 (5歳刻み)	改訂後 50歳~90歳 (5歳刻み)
2	加入年齢の拡充	これまで 18歳~65歳	改訂後 18歳~85歳

これにより、高齢期に備えた未来の
資産形成をすることが可能となりました。

例えば、60歳女性。まとまった資金がある今から



10年先の未来のためにお金を残したい。
そんな時、年間100万円(年払)を5回。
合計500万円の資金を、70歳から年金
としてお受け取りにすることができます。

	最低保証予定利率 0.75%で推移した場合	現在適用の予定利率 1.44%で推移した場合
年金受取 (受取期間5年)	初回年金額約104万円 合計 約522万円	初回年金額約108万円 合計 約546万円

※万円未満切捨てで表示。

- この共済は、6年目以降、毎年予定利率を見直す予定利率変動型の年金共済です。
- 女性60歳加入払込終了年齢65歳年金受取開始年齢70歳当初5年間予定利率0.5%6年目以降適用する最低保証予定利率0.75%年払共済掛金100万円令和2年4月時点算出。
- 年金受取期間が5年の場合、税制適格特約は付加することはできません。あらかじめご了承ください。
- あくまでも試算であり、将来の年金のお受け取りをお約束するものではありません。
- この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたって、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご確認ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。
- 詳しくはお近くのJAいみず野の各支店(または担当者)にお問い合わせ下さい。

【登録番号: 20184000089】

伊勢神宮献穀田お田植え祭

5月6日(水)、射水市三ヶの十社大神で、三重県伊勢神宮に奉納する献穀田お田植え祭(けんこくでんおたうえさい)が行われました。

十社大神は三重県伊勢神宮の分社で、西側参道横の田んぼを借りて、(農ファーム三ヶ北部や三ヶ地域振興会、三ヶ土木委員会の協力のもと、伊勢神宮から頂いた「イセヒカリ」の種もみを育苗して行われました。

宮城澄男宮司による祝詞奏上後、宮総代・地元住民らの代表者が玉串をささげました。

今年は、新型コロナウイルスの影響により田植え機を使い、参加者を制限してお田植え祭となりました。

9月27日(日)の抜穂祭(稲刈り)でイセヒカリを収穫し、その後伊勢神宮の神嘗祭(かんなめさい)に奉納されます。



射水市特産

「富山ブラック」生育順調

射水市特産の黒大豆枝豆「富山ブラック」の播種作業が始まり順調に生育しています。

3月26日に今年最初の播種が、べたがけマルチ栽培とべたがけ被覆栽培のものから順に行われています。

JA いみず野では「えだまめ」の1億円規模の産地づくりを目指しており、今年度は22組織・戸の生産者により約35haが作付けされ、県下最大の産地となっています。また、他県産との差別化をはかるため、流通量の少ない黒大豆「たんころう」という品種を主力としており「富山ブラック」は、甘味が強くコクがあるのが特長です。現在播種が行われているえだまめは、7月上旬から収穫が始まり、JA直売所「菜っちゃん」や県内市場のほか、首都圏や中京圏にも出荷されます。



役員会だより

第12回定例理事会

開催日 令和2年5月23日(土)
場 所 JA いみず野本店
3階大ホール

◆あいさつ◆

◆協議事項◆

第一号議案 理事・監事報酬の配分について
第二号議案 諸規程管理規程の改正について
以上について協議し、全議案承認されました。

◆報告事項◆

一、4月末実績報告について
二、JA財務モニタリングの県域・全国への報告について
三、第2四半期における余裕金運用計画
以上について、報告されました。

協同の力 JA いみず野概況

(令和2年4月末日)

正組合員数	5,337人
准組合員数	8,523人
みなさまの貯金高	1,365億14百万円
みなさまへの貸出金	295億51百万円
長期共済保有高	2,855億53百万円
購買品供給高	7億73百万円
販売品販売高	66百万円

元気な毎日に、レインボー体操

ふたむら や そ こ
二村 ヤソ子先生

理学博士。自身のリハビリ体験を元にした「レインボー体操」を考案。
全国のJAで、レインボー体操の指導・普及に携わっている。



レインボー体操は、簡単にいうと血液循環体操です。筋肉を動かすことで血流をよくなり、血液中の酸素と栄養を細胞に届け、細胞から二酸化炭素と老廃物を受け取って心臓に戻すことで、健康をめざします。

腰痛予防

1~4を
3セット
繰り返しましょう!

腰回りの筋肉を強化して腰痛を予防します



首・肩こり解消

1~4を
3セット
繰り返しましょう!

首と肩をはぐし、疲労物質を流します。



認知症予防

1~4を
3セット
繰り返しましょう!

「第二の脳」と言われる指先を動かすことで脳を活性化。



転倒予防

1~3を
2セット
繰り返しましょう!

歩行能力を高めて転倒を予防します。



エコープマーク品とはJA組合員、地域の利用者の皆様の意見を反映して国産へのこだわりと安全・安心の品質なJAグループのプライベートブランドです。

健康で快適な暮らしを応援します。家族の健康の為にエコープマーク品を利用しましょう!!

エコープマーク品は、最寄りの農産物直売所(菜っちゃん)で購入していただけます。



みんなの
よい食
プロジェクト



女性部のおすすめレシピ

(エコープマーク品を使おう!!)

Let's
cooking



そうめんチャンプルー

【材料(6人分)】

豚肉	300g	エコープこめ油	大さじ6
ピーマン	1.5個	卵	6個
にんじん	1.5本	ごま油	大さじ2
もやし	3袋	醤油、塩、こしょう	適量
エコープ手延そうめん	6束	かつお節	適量
エコープ旨!だしパック			
(中身)適量			

【作り方】

- 1 豚肉、ピーマン、にんじんは食べやすい大きさに切り、もやしは洗っておく。
- 2 エコープ手延そうめんを1分半茹で水にさらし、水気を切ってからごま油をかけ回し、なじませておく。
- 3 フライパンにエコープこめ油を半量入れ、卵を半熟に炒め、取り出しておく。
- 4 3のフライパンにエコープこめ油を半量入れ1を炒め、エコープ旨!だしパック、醤油、塩、こしょうで味を調える。
- 5 2と3を加え、混ぜ合わせる。
- 6 器に盛りつけ、かつお節をふりかけて出来上がり。



エビときゅうりの炒め物

【材料(6人分)】

きゅうり	4.5本
にんにく	1.5個
エビ	24尾
エコープ塩こうじパウダー	小袋1.5袋
サラダ油	大さじ1と1/2



【作り方】

- 1 きゅうりは乱切りにし、にんにくは皮を除き、薄切りにしておく。
- 2 エビは皮をむき、エコープ塩こうじパウダーを少々加え、10分間冷蔵庫で置いておく。
- 3 フライパンにサラダ油を入れ、温まったらニンニクを入れて強火で炒める。エビを加えて少し炒め、続いてきゅうりを加えて、強火で炒める。
- 4 残りのエコープ塩こうじパウダーを振りかけて炒め合わせて、出来上がり。

6~8月の3カ月間「JAカーズは価格で応援します!」

コロナに負けるな 車両キャンペーン



限定新古車コーナー

スズキ：キャリイ(軽トラック)
ダイハツ：ハイゼットトラック(軽トラック)
タント(新型車) 順次入荷予定

ホンダ ヴェゼル



トヨタ プリウス

日産 ルークス



展示車大特価

JAいみず野ブログ中古車情報

(お見積りは販売スタッフまでお問い合わせください)



車用品大特価

ノーマルタイヤ・スタッドレスタイヤ

(お見積りは販売スタッフまでお問い合わせください)



購入からアフターケアまで
カーライフを
丸ごとサポート!

新車
中古車
販売

車検
点検
修理

低金利
ローン

自動車
共済



JAカーズ!
JAいみず野

販売・修理・車検・ローン・共済

射水市三ヶ977-2 駐車場あります
営業時間 平日 8:30 ~ 17:00
土日 8:30 ~ 16:00
休 祝祭日 (GW・お盆・年末年始)
☎ 0766-55-2527